



正しい交通ルールを守る運動推進マーク

# 岩手の交通安全

\* \* \* \* \*

2016 **12** 月号



平成28年度「正しい交通ルールを守る運動県民大会」(10月26日 盛岡グランドホテル)

## STOP! 交通事故

### 冬の交通事故防止

冬季は、積雪や路面凍結などから交通事故の多発が懸念されます。

ドライバーはスピードを控え、十分に車間距離をとり、急ハンドルや急ブレーキ、急加速を避けて安全運転に努めましょう。

### 飲酒運転の根絶

年末年始を迎え、忘年会や新年会等で飲酒の機会が多くなります。

飲酒運転は犯罪です。職場や地域・家庭から飲酒運転を追放しましょう。

#### △飲酒運転4(し)ない運動

- ①運転するなら酒を飲まない。
- ②運転する人に酒を提供しない。
- ③酒を飲んだ人に車を提供しない。
- ④酒を飲んだ人の車に同乗しない。

# 平成28年度 正しい交通ルールを守る運動県民大会

去る10月26日（水）、盛岡市の盛岡グランドホテルにおいて、「正しい交通ルールを守る運動県民大会」が、県内各地から約700名の参加を得て、盛大に開催されました。

大会では、始めに交通事故犠牲者に対して黙とうを行い、交通安全ポスターコンクール小学校高学年の部最優秀賞受賞者である北上市立江釣子小学校4年の佐々木 秋羽さんが、「岩手県交通安全憲章」を朗読しました。

主催者を代表して当協議会副会長の千葉 茂樹副知事が、「受賞者の御労苦に敬意を表するとともに、大会を契機に県民運動への一層の御協力をいただきたい」と挨拶し、堀 誠司県警察本部長から、「県内の交通事故概況」について説明がありました。

その後、長年、交通安全運動に尽力された交通安全功労者や市町村交通指導員等計189名（団体）に対し、知事表彰及び交通安全対策協議会会长表彰並びに交通指導隊連絡協議会会长表彰が行われました。

続く第二部では、高校生交通安全テレビCMコンテストの審査会と表彰式が行われ、グランプリ、準グランプリ及び特別賞の各賞が選出され、盛岡第二高等学校がグランプリを獲得しました。

最後に、工藤 ミナ県交通安全母の会連合会会長が、交通事故防止に向けての「決意表明」を行い、参加者一同交通安全を推進する決意を新たにし、盛会裏に大会の幕を閉じました。



交通安全功労者等の表彰

## 岩手県知事表彰

### ☆交通安全功労者

津田 重雄（宮古市） 佐々木忠夫（大船渡市）  
阿部 功一（花巻市） 佐藤 昭雄（一関市）  
小山田邦男（八幡平市） 大森 静子（滝沢市）  
吉田 操（滝沢市）

### ☆優良運転者

川端 俊郎（滝沢市） 牧原 寿一（田野畑村）

### ☆交通安全功労団体

釜石市交通指導隊（釜石市）  
徳田地区交通安全協会西徳田分会（矢巾町）

### ☆交通安全模範校

岩手県立花北青雲高等学校（花巻市）  
釜石市立平田小学校（釜石市）  
二戸市立福岡小学校（二戸市）

### ☆市町村交通指導員功労者

功績章（精勤 20 年以上） 19 名  
金 章（精勤 15 年以上） 20 名  
銀 章（精勤 10 年以上） 44 名

### ☆岩手県交通指導隊連絡協議会会长表彰

（精勤 5 年以上） 47 名

### ☆交通安全ポスターコンクール入賞者

入賞者 27 名（最優秀賞、優秀賞、佳作）

#### 【最優秀賞受賞者】

- ・ 小学校低学年の部  
及川 きらら（奥州市立玉里小学校2年）
- ・ 小学校高学年の部  
佐々木 秋羽（北上市立江釣子小学校4年）
- ・ 中学校の部  
渡辺 彩（奥州市立水沢中学校3年）



ポスター・コンクール最優秀賞の表彰

## 岩手県交通安全対策協議会 会長表彰

### ☆交通安全功労者

菊池 正亨（盛岡市） 熊谷 春夫（盛岡市）  
清水嘉保子（大船渡市） 倉田 エミ（花巻市）  
佐々木榮子（遠野市） 佐々木暁美（釜石市）  
三光樓隆雄（釜石市） 千葉 一雄（奥州市）  
濱本 殉子（滝沢市）

### ☆優良運転者

鈴木 孝男（釜石市） 畠山 直人（岩泉町）

### ☆交通安全功労団体

東和町交通安全緑十字会（花巻市）  
岩手県遠野市交通安全協会土淵分会（遠野市）  
一関地区交通安全協会老松分会（一関市）  
甲東こども園交通安全母の会（釜石市）

### ☆交通安全模範校

遠野市立遠野北小学校（遠野市）  
二戸市立二戸西小学校（二戸市）  
零石町立橋場小学校（零石町）

## 高校生交通安全 テレビCMコンテスト

今年度で 12 回目を迎える「高校生交通安全テレビ CM コンテスト」は、一般の部、自転車の部、高齢者の部の 3 部門に 11 校から CM 作品 24 点の応募がありました。

県民大会において、グランプリ審査会が行われ、審査の結果、盛岡第二高等学校がグランプリ

を受賞しました。同校には、八重樫 勝県教育委員会委員から記念のトロフィーと副賞が授与され、準グランプリ、特別賞の各校には協賛団体から入賞記念トロフィーが贈呈されました。

なお、グランプリ及び準グランプリを受賞した 3 作品は、12 月から 1 月にかけて、IBC 岩手放送のテレビ CM として放送されます。

### 【グランプリ】

盛岡第二高等学校

「みんなで守ろう A・S・I」（一般部門）

### 【準グランプリ】

宮古高等学校「私を直して！」（自転車部門）

花巻農業高等学校「ただいま」（高齢者部門）

### 【特別賞】

花巻農業高等学校「スマホに映るもの」

（一般部門）

盛岡第三高等学校「救うのはあなたの一声です」（自転車部門）

盛岡第一高等学校「支合わせのスーパーマン」（高齢者部門）

### 【優秀賞】

（一般部門）

盛岡第一高等学校「前を向いて歩こう」

盛岡第三高等学校「どんなときにも安全確認」

花巻北高等学校「守ろう大切な未来を…」

黒沢尻北高等学校「気をつけて。」

宮古工業高等学校「俺たちの道」

（自転車部門）

花巻農業高等学校「人のこと言えますか？」

黒沢尻北高等学校「イヤホン外しません？」

盛岡市立高等学校「不備は事故のもと」

（高齢者部門）

宮古高等学校「命を守るために」



テレビCMコンテストグランプリの盛岡第二高等学校

# 平成28年度 交通安全ポスタークール入賞作品

## 小学校 低学年 (1~3年生) の部



**【最優秀賞】**  
奥州市立玉里小学校 2年  
及川 きららさん



**【優秀賞】**  
北上市立江釣子小学校 3年  
鈴木 芽依さん



**【優秀賞】**  
奥州市立田原小学校 2年  
及川 悠希さん



**【優秀賞】**  
大槌町立大槌学園小学部 1年  
白沢 恵那さん

## 小学校 高学年 (4~6年生) の部



**【最優秀賞】**  
北上市立江釣子小学校 4年  
佐々木 秋羽さん



**【優秀賞】**  
北上市立江釣子小学校 5年  
藤田 若葉さん



**【優秀賞】**  
奥州市立刺愛宕小学校 6年  
菊池 美晴さん



**【優秀賞】**  
洋野町立帶島小学校 6年  
長川 晃己さん

## 中学校 の部



**【最優秀賞】**  
奥州市立水沢中学校 3年  
渡辺 彩さん



**【優秀賞】**  
花巻市立花巻北中学校 2年  
内村 朱里さん



**【優秀賞】**  
北上市立上野中学校 1年  
折居 春奈さん



**【優秀賞】**  
北上市立上野中学校 2年  
家子 麗奈さん

平成28年度交通安全ポスタークールは、小学校109校、中学校24校から合わせて2,151作品の応募があり、県審査に205点が提出されました。

各部門の入賞作品は、写真掲載のとおりです。

県審査に提出された205作品は、9月17日から25日まで、盛岡駅西口のマリオス展望室展示場（20階フロア）に展示いたしました。また、各部門の最優秀賞については、県民大会の席上で表彰するとともに、大会会場に入賞作品を展示し、大会参加者に御覧いただきました。



展示の様子 (9/17~25、マリオス)



**【佳作】**  
北上市立江釣子小学校 1年  
小原 紗さん



**【佳作】**  
北上市立江釣子小学校 3年  
伊藤 璃音さん



**【佳作】**  
陸前高田市立横田小学校 2年  
斎藤 香里奈さん



**【佳作】**  
奥州市立大田代小学校 1年  
佐藤 帆乃佳さん



**【佳作】**  
大槌町立大槌学園小学部 3年  
川原畑 弘大さん



**【佳作】**  
北上市立江釣子小学校 4年  
戸野村 悠輝さん



**【佳作】**  
北上市立江釣子小学校 5年  
大欠 里緒さん



**【佳作】**  
陸前高田市立高田小学校 6年  
橋詰 結姫奈さん



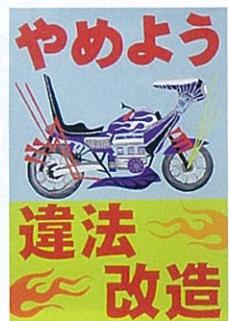
**【佳作】**  
奥州市立水沢南小学校 4年  
大粒来 姫音さん



**【佳作】**  
奥州市立姉体小学校 4年  
柴山 美桜さん



**【佳作】**  
盛岡市立見前中学校 3年  
岩田 友里香さん



**【佳作】**  
花巻市立花巻北中学校 3年  
金子 竣平さん



**【佳作】**  
北上市立上野中学校 3年  
佐藤 静音さん



**【佳作】**  
釜石市立大平中学校 2年  
川端 永愛さん



**【佳作】**  
普代村立普代中学校 3年  
柚谷 美麗さん

## ポスター・プログラム使用入賞作品

### ■夏の交通事故防止県民運動ポスター

北上市立江釣子小学校 4年 伊藤 茜さんの作品（平成27年作品）

### ■冬の交通事故防止県民運動ポスター

北上市立江釣子小学校 4年 佐々木秋羽さんの作品

### ◆正しい交通ルールを守る運動県民大会プログラム

奥州市立玉里小学校 2年 及川きららさんの作品

北上市立江釣子小学校 4年 佐々木秋羽さんの作品

奥州市立水沢中学校 3年 渡辺 彩さんの作品



夏の運動ポスター



冬の運動ポスター

# 平成28年交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰

岩手県交通安全対策協議会では、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村交通安全対策協議会を表彰しており、今年は以下の5市町村が受賞しています。

## 【岩手町】

7月24日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、7月26日に岩手町役場にて交通安全対策協議会会长である民部田幾夫町長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

民部田町長は「関係者の絶えざる努力の結果。町ではかつて1,256日間死亡事故ゼロが続いた時期があった。町民と力を合わせて、これからも交通安全に取り組む」と決意を述べられました。



## 【平泉町】

8月13日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、8月19日に平泉町役場にて交通安全対策協議会会长である青木幸保町長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

青木町長は「ひとえに交通安全に携わる方々の熱心で丁寧な活動のおかげ」と感謝を述べられました。



## 【金ヶ崎町】

8月31日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、9月1日に金ヶ崎町役場にて交通安全対策協議会会长である高橋由一町長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

高橋町長は「交通量が多い中、千日を達成できたことは町民の誇り」と述べ、次の目標へ意欲を示されました。



## 【野田村】

11月5日で交通死亡事故ゼロ継続3,000日を達成し、11月11日に野田村役場にて交通安全対策協議会会长である小田祐士村長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

小田村長は「これからも事故がない村をつくるため、皆の力を借りながら頑張りたい」と述べられました。



## 【滝沢市】

11月7日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、11月8日に滝沢市役所にて柳村典秀市長に対し、表彰状とトロフィーを授与しました。

柳村市長は「過酷な交通状況の中で快挙を達成できた。3年達成に向けて市民一丸となって頑張りたい」と述べられました。



# シルバー交通安全・マナーアップチャレンジを実施

高齢者の交通事故防止のためのチャレンジ事業を実施。65歳以上の高齢者を含む3人1組のチームを募集し、179チームがエントリー。交通ルールの遵守や高齢者の交通事故をなくすための取組など、実践する目標を宣誓し、チーム一丸となって意欲的に取り組んでいただきました。

参加チームには、チャレンジ賞として「わんこきょうだいのオリジナルLED付反射材キーホルダー」を進呈し、反射材の着用促進にも取り組んでいただきました。

## 参加チームの皆さんのがんばりの取組目標の一部を御紹介します。

私達は、運転マナーアップを目標に、夕暮れ時の早め点灯、十字路、T字路の一時停止、徐行など交通事故防止に取り組みます。

私達は、道路を横断する時は、どんな時でも必ず左右確認し、また、子どもや老人の道路横断のお手伝いをします。

私達は、自分自身の身体機能低下をよく認識し、焦らず、あわてずゆとりを持ち、交通ルールを遵守します。

私達は、高齢者を見たら、脇をゆっくり走り、安全を確保することに取り組みます。

私達は、一時停止を確実に行います。また、左右の安全を確かめます。

私達は、外出する職員に、「気をつけて行ってらっしゃい」と声掛けすることに取り組みます。

私達は、なるべく夕方の外出は控えるとともに、反射材を着用し、事故防止に取り組みます。

私達は、高齢者が夜外出するときには、明るい色の服を着ること、反射材を着用することを講習会等を通じて指導します。

## 岩手県交通安全スローガン 「希望郷　いわての願い　無事故の絆」

## 反射材やLEDライトを活用しましょう

夕暮れや夜間は、歩行者から自動車のライトが見えている場合でも、ドライバーからは前方の歩行者が見えないことがあります。暗い色の服装の場合は、特に危険です。

### ◇反射材の効果

夜間、ドライバーが見える範囲は、自動車のライトが照射する範囲に限られます。

しかし、反射材はわずかな光でも発光源に光を返す性質があるため、ライトの照射範囲内にいる歩行者・自転車が反射材を付けている場合は、その存在をドライバーに知らせることができます。



# 運転免許自主返納について

岩手県では、交通事故の発生件数は減少傾向にありますが、交通事故に占める高齢ドライバー（65歳以上の人）の割合は、年々増加傾向にあります。

運転免許をお持ちの高齢者の方で、

- ・ 運転に自信がなくなった
- ・ あまり車を運転しない
- ・ 身体の不調等運転に不安がある
- ・ 交通事故を何度か起こしている
- ・ 家族に心配されている



など、車の運転に少しでも不安を感じている方は、運転免許の返納を考えてみましょう。

本人の申請により、全部又は一部の免許を返納することができます。

## ◆運転経歴証明書

お持ちの運転免許証は、公安委員会へ返納することができます。

運転免許を返納すると、「運転経歴証明書」を申請することができます。

「運転経歴証明書」は、運転免許を返納した日からさかのぼって5年間の運転に関する経歴を証明するもので、これまで安全運転に努めてきた証明や記念の品となるものです。

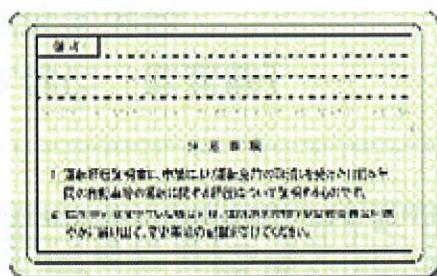
### 【運転経歴証明書の特徴】

- ・ 公的な身分証明書として生涯使えます。
- ・ 申請できる期間は、運転免許返納後5年以内で、交付手数料（1,000円）が必要です。
- ・ 住所や氏名が変わったときは届出が義務付けられており、変更事項は運転経歴証明書裏面の備考欄に記載されます。
- ・ 紛失や破損したときは、再交付の申請をすることができます。（再交付手数料が必要）

表 面



裏 面



## ◆優遇措置

運転経歴証明書を提示することにより、タクシー協会に加盟のタクシーを利用した際に、運賃の1割を割引するなどの措置を受けることができます。（平成28年8月1日現在）

他にも、市町村独自の支援策を受けられるところもありますので、詳しくは、警察又は市町村役場にお問い合わせください。

編集・発行 岩手県交通安全対策協議会

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県環境生活部県民くらしの安全課内

TEL : 019(629)5330 FAX : 019(629)5279